



地域で回す再エネ 利用の新しいカタチ



ゼロカーボンシフトの実現に向けて、全国の自治体が積極的な取り組みを続けています。こうした中、経済界で市民連携による新たな取り組みが数多く見られます。電力自給率向上に貢献する可能性を模索する地域が、災害時の非常電源としてだけでなく、平常時には地域で共有する「エコノミッシュアライアンス」の仕組みづくりを目指しています。太陽光発電の伸び代への期待が強い中、民間企業と連携し、地域で共有する「エコノミッシュアライアンス」の仕組みづくりを目指しています。

民間企業と連携し、太陽光発電と可搬型蓄電池を組み合わせた活用ネットワークとはどのようなものなのでしょうか。両社と期待を共有します。

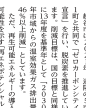
SDGs

みらいのさし
A話題の視点
モノゴトの始まりここから

2026.2 Vol.4



「可搬型」活用 脱炭素加速
「可搬型」蓄電池は、災害時の非常電源としてだけでなく、平常時には地域で共有する「エコノミッシュアライアンス」の仕組みづくりを目指しています。



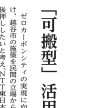
「脱炭素実装へコンソーシアム」
民間企業と連携し、太陽光発電と可搬型蓄電池を組み合わせた活用ネットワークとはどのようなものなのでしょうか。



「災害対応と脱炭素の新モデル」
民間企業と連携し、太陽光発電と可搬型蓄電池を組み合わせた活用ネットワークとはどのようなものなのでしょうか。



「太陽光と「可搬型」蓄電池 コンバージョンEVに活用」
民間企業と連携し、太陽光発電と可搬型蓄電池を組み合わせた活用ネットワークとはどのようなものなのでしょうか。



「脱炭素実装へコンソーシアム」
民間企業と連携し、太陽光発電と可搬型蓄電池を組み合わせた活用ネットワークとはどのようなものなのでしょうか。



「災害対応と脱炭素の新モデル」
民間企業と連携し、太陽光発電と可搬型蓄電池を組み合わせた活用ネットワークとはどのようなものなのでしょうか。



「太陽光と「可搬型」蓄電池 コンバージョンEVに活用」
民間企業と連携し、太陽光発電と可搬型蓄電池を組み合わせた活用ネットワークとはどのようなものなのでしょうか。



「脱炭素実装へコンソーシアム」
民間企業と連携し、太陽光発電と可搬型蓄電池を組み合わせた活用ネットワークとはどのようなものなのでしょうか。



「災害対応と脱炭素の新モデル」
民間企業と連携し、太陽光発電と可搬型蓄電池を組み合わせた活用ネットワークとはどのようなものなのでしょうか。



「太陽光と「可搬型」蓄電池 コンバージョンEVに活用」
民間企業と連携し、太陽光発電と可搬型蓄電池を組み合わせた活用ネットワークとはどのようなものなのでしょうか。



「脱炭素実装へコンソーシアム」
民間企業と連携し、太陽光発電と可搬型蓄電池を組み合わせた活用ネットワークとはどのようなものなのでしょうか。



「災害対応と脱炭素の新モデル」
民間企業と連携し、太陽光発電と可搬型蓄電池を組み合わせた活用ネットワークとはどのようなものなのでしょうか。



「太陽光と「可搬型」蓄電池 コンバージョンEVに活用」
民間企業と連携し、太陽光発電と可搬型蓄電池を組み合わせた活用ネットワークとはどのようなものなのでしょうか。

『埼玉新聞』2026年2月26日付8・9面